

家の庭に実っ たみかん。毎 朝、実習生の皆 さんの注目の 的となってい ます。

# あじけん通信 2020 NOVEMBER VOL.155

企画・編集 澁谷 健司/栗又 由利子

11月に入りました。お陰様で、当校での受け入れ実習生数は順調に伸びてきています。今月は、ベトナム・タイに 続き、ミャンマー、カンボジア、中国からの実習生の来日も加わりました。実習生の皆さんの来日は、嬉しい限りな のですが、14日間の待機期間がまだ続いているので、入寮施設の準備や、リモート授業の実施、また実習生の皆さん への感染防止対策など、新たな取り組みが多く、もう「師走」?と思うほどの慌ただしさです。そんな中、半年ぶり に戻ってきた実習生の皆さんの明るい笑顔が、心のビタミン剤、元気の源となっています。不慣れな業務も多いの で、ご不便・ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、スタッフ一同、実習生とともに、この難局に全力投球 で取り組んでまいりますので、今後とも当校教育活動へのご理解・ご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

#### あじけんスコープ Vol.91

#### ~with corona での清掃活動~



教務室のドアノブを消毒する実習生

当校では、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、 既にお伝えした「三密」の回避や、飛沫拡散防止に加え、 共有物の除菌にも取り組んでいます。主に清掃の時間を 利用して、教室の机やドアノブ、トイレのドア、階段の 手摺など、不特定多数の人が触れる場所を中心に実習生 自らが除菌作業を行っています。

この取り組みを通して、実習生の皆さんが、寮や実習 現場の共有物に潜む感染のリスクや、除菌の大切さに気 付き、ウイルスの感染から身を守ってくれることを願っ ています。

## 今月の実習生

今月は講習再開後、初となったベトナムからの介護実習 生、向かって左から PHAN THI KHANH LINH (リン) さんと、PHAM THI LAN ANH (アイン) さんを紹介しま す。2人とも、日本語の基礎がしっかりと身に付いており、 性格も素直なので、日本語力も順調に伸びてきています。



私は少て申します。先月日本に来たばかりの貢 14日間の寮待機が無事終了してから、学校に へ介護実習を学心に行きました。同校は 介護用品が整っています。先生方は私たちにてても優しくしてくれていて先生での距離もちかく感じています。 本、日本の優れた介護サービスを母国に広げる

私はべけるから来た実習生です。アンと申します。 来日してから、研修センターで講習を受けています。 講習の内容は日本語と介護の知識・技術が ありますので、介護の専門学校にも通っひます。 研修もしターの先生や友達たちには初一夢の放 良い学習と良い生活環境を作れいただいて、 本当に感謝の気持ちでいっぱいです。





介護実習に取り組むリンさんとアインさん

# あじけん流日本語授業

### ~「新しい生活様式」の言葉を学ぶ~

今月のあじけん流日本語授業は、今後日本で生活するうえで必ず必要となる「新しい生活様式」の中で頻繁に使われると思われる表現を学ぶ授業をご紹介します。新しい生活様式では、今まで教室であまり教えることはなかった「除菌」「消毒」のような言葉や、「ソーシャルディスタンス」のような新しいカタカナ語、「三密」のような造語も新しく使用されています。そういった言葉は、今後日本で生活するうえで、どんな職種であろうと必須であり、また、自分自身の身を守るためにも必要になってきます。

授業では、先ず新型コロナウイルスの感染を防止するための「新しい生活様式」の内容について、新しい言葉をメモしながら、先生の説明を受けます(写真1)。その後、グループにわかれて、これから入国する実習生にもわかるよう、「新しい生活様式」を説明するポスターを作成します(写真2・写真3)。最後にポスターをロビーに展示します(写真4)。学習した内容を、言葉だけでなく、絵で表現することで、知識の確認をすることができ、とても効果的な学習活動となっています。

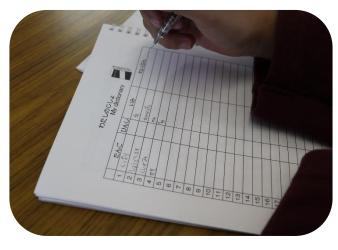


写真1:単語のメモには語彙集の単語リストページを活用



写真2:動作の表現も多いので、モデルも登場!



写真3:きれいなポスターができました!



写真 4: 掲示物の前で担当の藤原先生(写真中央) と記念撮影 (写真撮影の為マスクを外してもらっています。)

※ 当校ホームページ <a href="http://www.ajiken.jp/">http://www.ajiken.jp/</a> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。

